

三次元重心検知転覆予知波高計

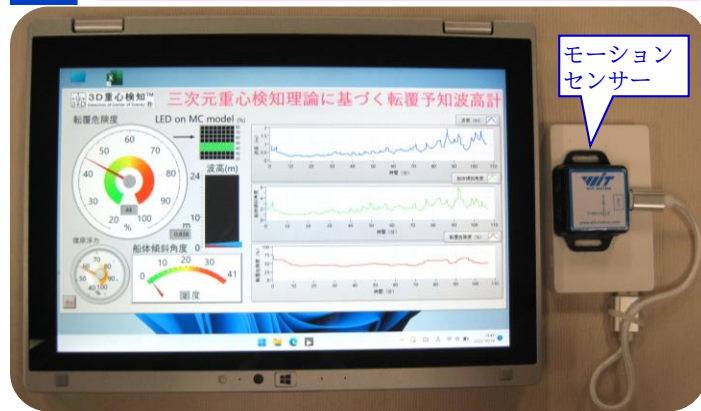
流通情報工学部門／三次元重心検知研究室／教授 渡邊豊

【分野】 転覆防止, 自動運航 【キーワード】 安全, 航海, 漁労, 計器, 海難

【研究概要】 本技術に必要な情報はモーションセンサーからのHeave（加速度）とRoll（角速度）の情報のみであり、船体情報も積荷状態も一切無用です。



PC版:Win10, 4G以上であれば性能不問



マイコン版: LED表示, 5V電池で数日作動



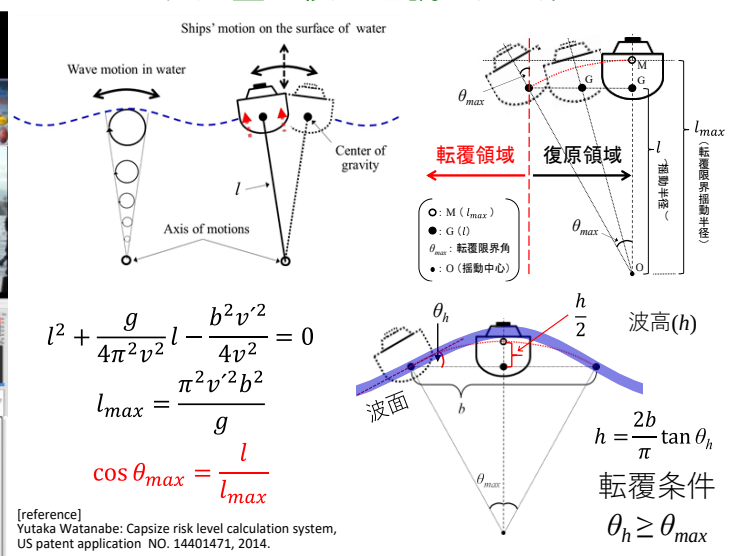
- ◎ PC/マイコンで作動
- ◎ 船内に市販モーションセンサを設置のみ
- ◎ マイコン版はモーションセンサ内臓でLED表示（機能はPC版と同等）
- ◎ リアルタイム表示

プロトタイプ

実物漁船による転覆実証実験



人間重心 Human C.O.G 三次元重心検知理論の定式化



【アピールポイント】 海事プレス ON LINE 掲載済み

<https://www.kaijipress.com/news/shipbuilding/2022/12/171633/>

【希望する産学官連携体制】 プロトタイプ完成済み故、製品化契約にて応談

《関連特許》 特許第6106602号「横転限界検出システム」（出願日：平成24年12月4日）
特許第6131247号「転覆危険度算出システム」（出願日：平成25年5月16日）

お問合せ先：（国）東京海洋大学 海の研究戦略マネジメント機構 海の技術相談室
電子メール：olcr-soudan@m.kaiyodai.ac.jp